げんき

NPO法人八王子市体育協会

平成20年5月21日

第37号会報

スタートラインが見えてきたようです

八王子市体育協会
会長　澤本則男

NPO法人八王子市体育協会が、創立60年の還暦を迎えてから、早くも1年が経過しようとしています。この間に、懸案事項の内の、いくつかが、具体的になってきております。

我々八体協は、兼ねてから、「人口56万人を超す大都市八王子市にふさわしい体育施設の充実」を市に働きかけ、漸くその一部が実現する見通しになりました。

屋外施設としては、戸吹総合スポーツ公園の造成工事の着手。

屋内施設としては、狭間駅前の新体育館の基本計画の着手。と言うことです。これはひとえに、市長、議員諸先生方を始めとする市行政の方々のご理解・ご協力のたまものと思います。　我々は、これで一安心と言うことではなく、今度はその中身の充実を目指さなければなりません。言うなれば、ハードが出来たことに満足しているのではなく、ソフトの面も充実したものにして欲しいと言うことで、完成の時期を可能な限り早めてもらうとか、施設の内容を多目的使用に叶うような中身の濃いものにしてもらうとか、多数の市民が使用できるものであるようにしてもらう、言うなれば市民の為の施設である等々を出来る限り織り込んだ施設にしてもらわなければならない訳です。

施設の面での充実が見通せることになった今、5年後に開催される多摩地区を主体とする第68回 国民体育大会東京大会に備えなければなりません。特に八王子市はサッカー、体操、自転車、軟式野球、ゴルフ、高校野球の六競技の会場を担当することになるので、相当の準備のもとにその多摩国体を迎えなければならないと言うことになります。

今や、高齢化社会です。八王子市も例外ではありません。医療機関の世話にならずに、長寿社会を生きるには、自ら体調を整えるのが必須不可欠であるのは、誰もが分かっていることですが、実践するのはなかなか難しいことです。我々八体協は、自らの団体の競技力を強化することに加えて、元気で長生きする為の取り組みにも手を貸さなければならないと考えます。それが時代のニーズです。

施設の充実というハード面からと、高齢化長寿社会に元気で長生きする為のお手伝いをすると言うソフト面からと、両面から社会に貢献する役割のスタートラインが見えて来たように思います。

さあ、皆さん、スタートラインに立ちましょう！

協会に期待すること

NPO法人八王子市体育協会　名誉会長
八王子市長　黒須隆一

風薫る季節を迎え、「げんき」が体中にみなぎってまいりました。私が提唱する「八王子元気計画」も第3章「進化」の幕を開け、着実に歩を進めています。

NPO法人化、60周年と発展を続けてきた貴協会には、市民のだれもが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる「生涯スポーツ社会」の実現を目指し、本市の生涯スポーツの推進役として引き続き進化を続けていただけるものと期待しております。

さて、本市のスポーツ環境にとって、平成20年度は、まさに進化の年と言えると思っています。

戸吹総合スポーツ公園は、いよいよ造成工事に着手し、3年後には皆さんにご利用いただけるようになります。

また、狭間駅前に新しい体育館を建設するため、新体育館整備基本計画づくりにも着手いたしました。

そして、5年後に迫った、平成25年の第68回国民体育大会東京大会に向けた準備活動がその歩調を速めています。

この国体は多摩・島しょ地区の振興を目的に開催されます。多摩地区最大の都市である本市は、最も多い6種目を開催する予定です。

国体は、すべての市民が「見る」「する」「支える」国内最高のスポーツの祭典です。そして、スポーツが競技者だけのものではなく、より多くの人にとって楽しいもの、夢のあるものであることを示す絶好の機会でもあります。

貴協会におかれましては、多くの市民が、スポーツの楽しさ、すばらしさを満喫できるように、そして、それを糧に元気になれるように市民の先頭に立ってこの祭典を盛り上げていっていただきたいと考えています。

そのためにも、地元からこの国体により多くの選手を送り込めるよう、地域に根ざしたジュニア選手の育成強化にお力添えをいただきたいと期待するものであります。

最後になりましたが、会員の皆さまのより一層のご活躍と、貴協会の益々の進化を祈念しまして、挨拶とさせていただきます。

平成19年度役員紹介

〔敬称略・順不同〕

名誉会長	黒須　隆一	八王子市長	
顧問	萩生田光一	衆議院議員	
〃	渡部　繁治		
〃	山田　正義		
会長	澤本　則男	空手道	
副会長	立川冨美代	学識	
〃	林　泰男	バレーボール	
専務理事	本橋　弘	ボウリング	
常務理事	植松日出男	卓球	
〃	澤辺喜美枝	水泳	
会計理事	庄司　義和	山岳	
理事	高橋　健司	少林寺拳法	
〃	鈴木　紀幸	ソフトテニス	
〃	長谷川　仁	アーチェリー	
〃	小泉　修	サッカー	
〃	宍戸　玲子	武術太極拳	
〃	田中　定一	体操	
〃	城所　直七	山岳	
監事	小池　平	武術太極拳	
〃	牧野　昌男	ソフトテニス	
運営委員	小沢　宏章	柔道	
〃	中島　正夫	野球	
〃	岩崎　恭久	卓球	
〃	馬場　敏二	空手道	
〃	岩田　宗光	弓道	
〃	金山　彰	スキー	
〃	阿部　信義	釣部	
〃	松田　寛次	陸上競技	
〃	岡部　勝男	クレー射撃	
運営委員	橋本　雄	剣道	
〃	嶋崎　幸	自転車競技	
〃	眞継　貞明	ライフル射撃	
〃	柴田　昭臣	山岳	
〃	中村　芳男	ソフトボール	
〃	山口　章	サイクリング	
〃	鈴木　英雄	水泳	
〃	橋本　繁	バレーボール	
〃	都筑　泉	居合道	
〃	清水　一仁	サッカー	
〃	小笹　勝司	バドミントン	
〃	細野　利昭	乗馬	
〃	馬場　清行	アーチェリー	
〃	渡辺　雅博	体操	
〃	松下　祐二	フェンシング	
〃	星　光男	バスケット	
〃	吉田　尚志	合気道	
〃	中島　正樹	少林寺拳法	
〃	奥田　鈴枝	なぎなた	
〃	橋本　茂徳	硬式庭球	
〃	前澤　信雄	ボウリング	
〃	秋山　雅俊	ダンススポーツ	
〃	太田　晃市	ミニテニス	
〃	野吾　紀子	武術太極拳	
〃	北村　文俊	トライアスロン	
〃	岩瀬東海林	アマチュアゴルフ	
〃	渡辺　聡	アマチュアボクシング	

（十二月三十一日現在）

平成二十年 体育主行事日程〔予定〕

5月11日	第六十一回都民体育大会開会式
5月18日	第五回市民健康フェスタ08開催
5月21日	八体協 定期総会
7月	第四十二回市町村総合体育大会開会式
9月7日	第62回八王子市民体育大会開会式
10月	ふれあい運動会 役員協力
平成二十一年	
1月	平成二十年度八体協新年会
2月	第五十九回全関東夢街道駅伝競走大会協力

※その他ジュニア育成事業を計画、実施する予定

体協日誌

（平成19年4月～平成20年3月）

4月

- 1日　第二十回市民スポーツ・レクリエーション大会総合開会式
- 3日　(財)都体協 理事会 岸記念体育館
- 11日　八体協 運営委員会 体育館会議室
- 14日　八体協会計監査 八体協事務所
- 19日　市町村体協 常任理事会 府中グリーンプラザ
- 22日　近野・工藤選手（柔道）全日本柔道選手権大会出場 激励会 なか安
- 24日　市町村体協 理事会 府中グリーンプラザ
- 24日　(財)都体協 理事長会議
- 24日　八体協 理事会 八体協事務所
- 26日　(財)都体協 理事会及び懇親会 岸記念体育館
- 26日　八王子市健康づくり推進協議会
- 26日　八王子市なぎなた連盟総会 八王子市民体育館
- 30日　第三十一回八王子市空手道選手権大会 八王子市民体育館

5月

- 3日　北野下水処理場多目的広場運営協議会 総会 ストーク八王子
- 8日　健康フェスタ実行委員会
- 9日　八体協 運営委員会 体育館会議室
- 13日　第六十回都民体育大会開会式 東京体育館（メインアリーナ）
- 20日　第四回市民健康フェスタ07開催
- 22日　八体協 理事会 八体協事務所
- 23日　防犯講習会 八王子市君田小学校
- 23日　八体協 定期総会 八王子エルシィ
- 24日　(財)都体協理事会 体育大会常任委員会 岸記念体育館
- 26日　三鷹市体育協会創立五十周年記念式典 祝賀会 三鷹市産業プラザ
- 30日　生涯学習スポーツ部と会議 八体協事務所

6月

- 1日　市町村体協 総会 府中グリーンプラザ
- 3日　第三十六回スポーツ少年団空手道競技大会 甲の原体育館
- 3日　第六十回都民体育大会閉会式 岸記念体育館
- 8日　青少年海外スポーツ交流委託事業についての会合 八体協事務所
- 13日　東京オリンピック招致委員会
- 13日　八体協 運営委員会 体育館会議室
- 14日　(財)都体協 理事会・評議委員会
- 14日　菊谷家 通夜式 八王子市内
- 17日　八王子バレーボール連盟四十周年記念式典 八王子エルシィ
- 17日　八空連総会
- 20日　防犯講習会 講演 八王子市立上柚木小学校
- 20日　市町村体協 理事会 府中グリーンプラザ
- 22日　防犯講習会 講演 八王子市立横山第二小学校
- 26日　八体協 理事会 八王子エルシィ
- 27日　防犯講習会 講演 八王子市立由木西小学校
- 27日　八王子市健康づくり推進協議会
- 30日　東京国体説明会

7月

- 2日　八王子市スポーツ振興審議八王子市役所
- 3日　第四十三回市町村総合体育大会 第五ブロック会議 小平市民総合体育館
- 5日　第四十一回市町村総合体育大会 第三ブロック会議 昭島市役所
- 8日　ジュニア育成地域推進事業「食育講習会」
- 11日　杖道による防犯講習会 講師 八王子市立鑓水小学校
- 11日　八体協 運営委員会 体育館会議室
- 16日　市町村総合体育大会 空手道大会 武蔵村山市総合体育館
- 19日　防犯講習会 八王子市上柚木小学校
- 20日　市町村体育関係者交流並びに市町村大会前夜祭フォレスト印昭和館
- 22日　第四十一回市町村総合体育大会 開会式 昭島市民会館
- 24日　八体協 理事会 八体協事務所
- 25日　防犯講習会 八王子市立元八東小学校
- 28日　ジュニア育成推進事業 ボウリング教室
- 29日　第四十一回市町村総合体育大会 閉会式 昭島市民会館
- 30日　八王子市剣道連盟 志村進会長 通夜式 八王子斎場
- 31日　八王子駅伝大会 運営委員会

8月

- 3日　八王子市長に市町村総合体育大会優勝を報告
- 8日　八体協 運営委員会 体育館会議室
- 17日　第六十二回国民体育大会 関東ブロック大会開会式 ホテルプリランテ武蔵野
- 18日　第六十二回国民体育大会関東ブロック大会バドミントン競技視察 久喜市総合体育館
- 19日　第六十二回国民体育大会関東ブロック大会ライフル競技視察 長瀞総合射撃場
- 25日　日韓サッカー交流出発
- 28日　八体協 理事会 八体協事務所
- 29日　防犯講習会講師 八王子市立柏木小学校
- 29日　八王子市健康づくり推進協議会
- 31日　防犯講習会講師 八王子市立第八小学校
- 31日　八王子市夢駅伝実行委員会

9月

- 1日　第六十一回八王子市民体育大会 開会式準備
- 2日　第六十一回八王子市民体育大会開会式
- 5日　萩生田光一顧問地区代表者会議 八王子エルシィ
- 7日　八王子市小学校生活指導主任研修会 防犯講習 講演 分館競技場
- 7日　八王子市健康づくり推進協議会
- 9日　第六十一回八王子市民水泳大会 法政大学総合体育館
- 10日　第六十一回八王子市民体育大会 反省会 八体協事務所
- 12日　防犯講習会講師 八王子市立美山小学校
- 12日　八体協 運営委員会・理事会 体育館会議室
- 15日　国体結団式 東京都庁
- 21日　第六十二回市民体育大会日程調整会議
- 25日　八体協 理事会 八体協事務所

10月

- 1日　東京都功労者表彰式 東京都庁
- 1～4日　第六十二回国民体育大会 秋田県内
- 7日　第六十一回八王子市民体育大会 剣道大会 市民体育館
- 8日　第六十一回八王子市民体育大会 空手道大会 甲の原体育館
- 10日　八体協 運営委員会 体育館会議室
- 14日　第四十八回東京都社会人一般男子ソフトボール大会 滝ガ原グラウンド
- 19日　防犯講習会 八王子市立上柚木小学校
- 21日　第六十一回八王子市民体育大会 柔道大会 市民体育館
- 21日　ふれあい運動会役員協力 三十三名
- 21日　八体協と八王子レクリエーション協会と幹部懇親会 八王子エルシィ
- 23日　八体協 理事会 八体協事務所
- 28日　第六十一回八王子市民体育大会 少林寺拳法大会 市民体育館
- 28日　第六十一回八王子市民体育大会 合気道大会 市民体育館
- 28日　東京都知事賞祝賀会 八王子エルシィ

11月

- 3日　第六十一回八王子市民体育大会 なぎなた大会 市民体育館
- 5日　小泉理事 ご母堂様 通夜式 宝泉寺
- 6日　(財)都体協 理事会 岸記念体育館
- 12日　八王子市スポーツ振興審議会 八王子市役所
- 14日　八体協 運営委員会 体育館会議室
- 15日　市町村体育協会 第三ブロック実行委員会 昭島市役所
- 17日　第六十二回国民体育大会東京都選手団解団式 東京都庁5F
- 19日　東京オリンピック招致決起大会
- 21日　(財)都体協 評議委員会
- 21日　八王子市健康づくり推進協議会
- 25日　八王子市体育指導委員制度発足五十周年記念祝賀会 ホテルニューグランド
- 27日　八体協 理事会 八体協事務所
- 28日　八王子市健康づくり推進協議会

12月

- 5日　八王子市健康づくり推進協議会
- 7日　市町村体育協会 第三ブロック実行委員会および反省会 東中神翠鳳楼
- 9日　(財)都体協 幹部中央研修会
- 12日　八体協 運営委員会 体育館会議室
- 14日　第四十一回市町村総合体育大会結果報告及び決算報告 府中グリーンプラザ6F
- 14日　市町村体育協会 役員交流会やる気茶屋
- 15日　市町村体育協会会計理事 田中豊作氏告別式府中市民聖苑
- 18日　八体協理事会及び役員交流会 八王子エルシィ
- 19日　防犯講習会 八王子市立南大沢小学校
- 20日　(財)都体協 第一回総務委員会 第六回理事会第六回理事会 役員忘年会 ホテルフラシオン青山
- 22日　みんなのオリンピックフォーラム 八王子市学園都市センター

1月

- 9日　八体協 運営委員会 体育館会議室
- 12日　総合型地域スポーツクラブ講演会 八王子市教育センター
- 16日　八体協 新年会 八王子エルシィ
- 18日　八王子市夢駅伝実行委員会
- 22日　八体協 理事会 八体協事務所
- 24日　(財)都体協理事会 岸記念体育館
- 25日　八王子市健康づくり推進協議会
- 26日　八王子市バドミントン連盟新年会 ホテルマロウドイン

2月

- 1日　防犯講習会 八王子市立上川口小学校
- 1日　八王子市夢駅伝大会 実行委員会 八王子市役所
- 8日　八王子市健康づくり推進協議会
- 8日　(財)都体協 第二回総務委員会 岸記念体育館
- 8日　第四十五回市町村総合体育大会 第二ブロック実行委員会 羽村市スポーツセンター
- 13日　八体協 運営委員会 体育館会議室
- 14日　(財)都体協 理事会 岸記念体育館
- 16日　ジュニア育成地域推進事業「異種スポーツ交流」分館競技場
- 17日　八王子市レクリエーション協会創立三十周年記念祝賀会京王プラザホテル
- 20日　十九年度ジュニア育成地域推進事業説明会
- 24日　第五八回全関東夢街道駅伝競走大会 一九三名協力
- 24日　府中市体育協会「法人設立披露報告会」大国魂神社参集殿
- 24～25日　市町村体侑協会関係者幹部研修会 ホテルやまなみ（石和）
- 26日　八体協 理事会 八体協事務所
- 28日　第四十二回市町村総合体育大会 第四ブロック実行委員会 都教育庁 調布庁舎

3月

- 1日　平成十九年度スポーツ安全セミナー
- 2日　第三十九回八王子市スポーツ少年団大会 開会式 八王子市民体育館
- 4日　東京国体連絡会議
- 4日　(財)都体協 常務理事総務委員合同会議 岸記念体育館
- 5日　八王子市健康づくり推進協議会
- 7日　(財)都体協 十九年度幹部中央研修会 ナショナルトレーニングセンター
- 8日　(財)小金井市体育協会創立六十周年記念式典 祝賀会 小金井市総合体育館
- 12日　八体協 運営委員会 体育館会議室
- 14日　八王子市健康づくり推進協議会
- 15日　平成十九年度柏市体育協会視察 研修会 八王子市民体育館会議室
- 18日　(財)都体協 理事会 岸記念体育館
- 19日　八王子市健康づくり推進協議会
- 24日　(財)都体協 評議委員会
- 25日　八体協 理事会 八体協事務所

第60回都民体育大会
開会式への参加報告

5月13日（日）、駒沢オリンピック公園体育館にて、第60回都民体育大会開会式が挙行された。

役員の参加は、澤本会長以下20名。式典では、毎年、前年度優勝旗の返還が行われるが、今年度、少林寺憲法男子の部・駅伝競技男子の部で優勝旗返還があった。クレー射撃連盟が社会体育優良団体表彰を受けた。

「第58回全関東八王子夢街道駅伝競走大会」
今年も八体協200余名が協力！

本年度の八王子夢街道駅伝競走大会は、2月24日（日）に362チーム（申込数387チーム）1、462人の選手が参加して、過去最大の参加チーム数で行われた。快晴であるが、北風が吹き荒れる生憎の天候に。そんな悪条件の中で開催された「スーパーアルプス第58回全関東八王子夢街道駅伝競走大会」では、強風の中を力強く駆け抜けるランナー達の熱気が、春の訪れを伝えてくれた。昨年同様、JR八王子駅を出発し、市内を一周、都立南多摩高校にゴールする15キロ～20キロのコースで行われた。八体協からは約200名の協力で大会を支えた。

大会結果

第1部 一般男子の部	ラフィネ　A
第2部 大学男子の部	国士舘大学
第3部 高校男子の部	拓殖大学第一高等学校
第4部 市内中学男子の部	八王子市立川口中学校
第5部 一般女子の部	国士舘大学
第6部 高校女子の部	八王子高校　A
第7部 市内中学女子の部	浅川中学校陸上競技部

第61回市民体育大会開会式
スポーツの祭典が開幕

平成19年9月2日（日）に市民体育館メインアリーナにて、八王子市民のスポーツの祭典である、第61回市民体育大会開会式典が開催された。37加盟団体が集い、約2、100人余の選手・役員が参加した。会場は選手達で溢れていた。

選手が整列後、立川副会長の開式通告に続き、澤本則男大会副会長（体育協会会長）の開会宣言にはじまり、黒須隆一大会会長（八王子市長）が挨拶。萩生田光一体育協会顧問（衆議院議員）を始め、都議や市議など多くの御来賓のご祝辞が続いた。選手宣誓は、東京都体育協会から団体表彰を受けたクレー射撃の選手が行った。

「平成25年の国民体育大会を成功させよう」の横断幕が掲げられている中で、表彰が行われた。長年にわたり体育復興に貢献した団体、個人への感謝状等の授与が大会会長の黒須市長から行われた。また、特別表彰においては、前年度に優れた成績をおさめた種目に与えられた。おわりに本橋専務理事の閉式通告で開会式が終了した。

開会式の会場となる市民体育館は、昭和49年に開館以来、34余年も市民スポーツの拠点の一つとして市民の皆さんから長年にわたり親しまれてきた。しかし、スポーツの多様化にともなう競技人口の増加などにより、利用する市民団体等の利用回数も増えてきたことからアリーナも手狭になり、さらに平成25年度の東京国体を控え、新体育館建設を熱望する声もあがってきた。今回は新体育館建設を熱望する横断幕が会場に掲げられた。

今年も例年どおり水泳大会に続き各競技が始まる。

開会式の準備及び当日の朝早くから運営に携わってくださった各連盟の運営委員の皆様そして、それを支える各団体の皆様には、感謝を申し上げます。

東京市町村総合体育大会二連覇

新たな連覇の礎に

第41回東京都市町村総合体育大会開会式が7月22日(日)に昭島市民会館にて開催された。市役所からマイクロバスで移動し、会場に到着すると、各市町村から多くの選手団が意気揚揚と参集してきた。

リハーサルを早々に終え、開式は恒例の各団体旗の入場。前回優勝団体が翌年のトップで入場する。昨年総合優勝に返り咲いた八体協。堂々と各団体の先頭で、ひときわ大きい体協旗を高く掲げ、他団体の注目を集めた。

また、ポロシャツと体協帽のユニフォームもすっかりおなじみとなり、清楚なイメージと力強さを十分アピールできた。

さて、熱戦の火ぶたが切られ、各団体の華々しい成績の報告が次々に飛び込んできた。男女ともに二種目で優勝、他の種目においても善戦し、二連覇の期待は高まった。男子は惜しくも総合二位となったが、女子は見事優勝、総合成績も二位に17ポイント差をつけ、優勝の座に輝いた。

新たな連覇の礎を着実に築いた今回の大会。出場された選手の皆さんのご活躍及び各競技団体の役員各位のご苦労に敬意を表し、本大会の報告とさせていただきます。

結果は以下のとおり。

総合順位

総合第1位　八王子市(一二四・五点)
総合第2位　町田市(一〇七・五点)
総合第3位　立川市(一〇四点)

総合男子

第1位　町田市(八〇点)
第2位　八王子市(七六・五点)
第3位　立川市(六一点)

総合女子

第1位　八王子市(四八点)
第2位　立川市(四三点)
第3位　青梅市(三四・五点)

体育館熱望！

新年会での熱い誓い

平成20年、八体協新年会が、1月16日(水)に八王子エルシィにて開催された。年初にあたり、所属団体が一堂に会すこの会に、今年も177名という多くの参加があり、八体協の層の厚さをうかがわせた。

澤本会長の年頭の挨拶は、「新体育館熱望」のアピール。参加者も大きな拍手でこれに応え、団結をさらに高めた。続いて、黒須八王子市長をはじめ各来賓からのご祝辞でも「体育館」についてさまざまなお話やエールをいただいた。

さて、祝宴は団体間のヨコのつながりがますます深まるひと時。他団体の旧友との再会で乾杯、隣の席の方と乾杯。テーブル内での情報交換など、美味しい食事も手伝って交流の花はまさに満開、笑顔あふれる歓談となった。

立川副会長の中締めにより、「交流」と「団結」の誓いを新たにし、恒例の新年会は、めでたくお開きとなった。

平成19年度

東京都市町村体育関係者幹部研修会報告

平成20年2月24日(日)～25(月)に山梨県の市町村職員共済「ホテルやまなみ」を会場に行われ、八体協より澤本会長、本橋専務理事が参加した。

この研修会は多摩地区におけるスポーツの復興と普及発達を図り、あわせて各団体間の情報交換など研修を通じて加盟地域体育協会の組織の拡充・円滑な運営と東京都から多摩国体開催にむけて情報を得て、多摩国体の円滑な運営に寄与することを目的に開催された。

東京都より都総務局国体推進部　笹井謙一部長・都総務局国体推進部企画課川合純課長・都総務局国体推進部競技課宮原照文課長を講師に迎え「第68回国民体育大会(多摩国体)推進について」の講演が実施された。

体育協会の事例発表では、八体協の澤本会長が東京国体(多摩国体)における八王子市準備状況及び八王子市の国体招致への取り組み等についての発表が行われ二日間における幹部研修会を有意義に終了した。

異種スポーツ交流会

ジュニア育成地域推進事業の第二弾として二月十六日(土)市民体育館分館競技場にて「異種スポーツ交流事業」を実施した。

採り上げた種目は、足を使うフットサル、器具を使ってのネオテニス、腕を使ってのドッジボールの三種目で、出きるだけ全身の筋肉を動かすことを目的に種目を選択した。

ネオテニスは八王子で生れた種目でもあり、子供たちにはまだ馴染みの少ない種目であることから採り上げてみた。

応募者は小学校の三年生から六年生までの計七十三名と、指導者・体協役員計三十六名の総勢百九名の参加人員で行われた。フットサル、ドッジボールは学校でも馴染みのある競技であるが、ネオテニスは大半の子供が初めての競技の為、興味津津として取り組んでいた。聞くところによると「初めての為、一番面白かった」という声が多かった。

実施内容は、所属チームの選手達による模範演技を観戦後、班に分かれ、指導者、コーチの指導のもとに四、五十分程個々の技の習得を主体に練習を開始。フットサルではゴールキックを、ネオテニスではラリーを、ドッジボールではボールの受け方を重点に技術の習得に努めた。その後試合形式でミニゲームを行い、その面白さを体験してもらった。ネオテニスの指導者から「参加競技者は指導者、コーチの言うことを良く聞き、規律良く動いてくれたので教えやすかった」とお褒めの言葉をいただいた。

指導者、コーチ、引率父兄各位の協力のもと、全員怪我もなく、主旨に沿った事業を行えた充実の一日であった。

サッカー交流会

～韓国始興市とのサッカー交流～（青少年海外スポーツ交流事業）

8月24日12時、真夏の韓国仁川空港に到着し異国での交流が始まった。早朝5時に八王子を出発してから約7時間を経て訪問した始興市は、ソウル特別市に隣接し首都の郊外に広がる産業、観光、文教に力を入れている人口約40万人の新興都市であり、活気にみなぎっていた。

3泊4日の日程での交流で何を体得してくれるのか？それは、事前の研修会や練習会を踏まえ、中学生の多感な年代に韓国の歴史、文化、生活様式などサッカーを通じて様々な体験をすることで、少しでも隣国への理解と若者同士の得難い友好関係が芽生えてくればとの思いであった。

しかし、大人が心配し危惧していたことも、交流が始まり八王子の選手のしっかりとした行動や順応性の早さを見て、安心と共に団員への信頼感が一層湧いてきたのも事実であった。それは、ゲーム前のきびきびとした対応、食事会での和やかな雰囲気を盛り上げる態度、統一展望台でイムジン川を隔てて見える北朝鮮の説明を聞く真剣さ、東大門市場でのお土産を買う団体行動、U-17ワールドカップ観戦での熱い眼差しなど、各々の場面に対応した「切り替え」ができる選手達であった。

この「切り替え」の早さは親善試合にも表れていた。それは、アウェイでの初日のゲームは疲れや緊張感などで2-5で負けたが、2日目はアウェイの様々な環境にも順応し0-1で負けはしたが、初日とは見違える頑張りを見せ、八王子を代表する中学生チームとして立派であった。

海外スポーツ交流では交流の難しさ、楽しさ、リスク回避などはつきものであるが、成田空港にヒコーキの車輪が着地し、怪我もなく健康で無事に全員帰国できたことは、団長始め事務局の皆さんやサッカー協会の指導員のおかげであると深く感謝しています。

食育研修

食育とスポーツ（ジュニア育成地域推進事業）

「食べて強くなろう」というキャッチフレーズで平成19年7月8日にNPO法人八王子市体育協会所属競技団体の指導者・保護者を対象として講習会を開催した。当日、前半は高戸良之氏（シダックス総合研究所所長）による「スポーツと食生活」の講演、後半は、昼食をはさんで食したお弁当について若い栄養士の先生によるカロリーチェックや不足食材などの具体的な補足説明を受けた。その後、講師・栄養士の皆さんと参加者とのディスカッションを行い、熱心な質問が多く飛び交っていた。質問では、日頃食しているお弁当が題材であるため、特に参加した女性(40名)からは、練習や試合前での食事の内容や練習後の小腹を満足するのは何が適当か、嫌いなものにかわる食材はどんなものがあるか、などの活発な意見が多く見られ、その都度栄養士の皆さんから丁寧な答えを得、満足した様子であった。

4時間程度の短い講習会であったが、終了後の参加者へのヒヤリングでは、日常の食生活の大切さを認識したとの人が多く、特に成長期の子供を持つ保護者は食育の重要性再確認したとの意見もあった。今後、ジュニア育成にとって、「食育の啓発運動」は体育協会全体の共通のテーマとして継続して実施する必要性を強く感じた。

連盟だより

八王子市ボウリング連盟

昭和63年7月に体育協会加盟以来、20周年を迎えようとしております当協会の主な活動内容は八王子市ボウリング連盟結成大会、連盟杯争奪大会、市民大会の3つを柱として開催致しており、毎年多くのボウリング愛好者が参加しております。

又、ここ数年はジュニアの育成にも力を入れており、平成18年8月には体育協会のご後援をいただき、夏休みの親子ボウリング体験教室を企画し72名の市民の方が参加しスポーツボウリングを体験致しました。更に翌年7月にはジュニア育成地域推進事業として2日間にわたり168名のジュニア達がボウリングを体験しました。多くのジュニア達が「楽しい」「面白い」「難しい」等の感想を語ってくれました。又、指導員には日本プロボウリング協会所属のプロボウラー5名が指導にあたりました。今後とも少しでも「スポーツボウリング」に親しんで欲しいと願っております。

ところでボウリングの運動量をご存じですか？ボウリングを3ゲーム(約30分)投げると散歩80分と同じ運動量になります。「ボウリングをしてもあまり運動にならない」と思っている方も多いようですが、それは大きな誤解です。じつはボウリングを1ゲーム行うと約40キロカロリーものエネルギーを消費することができるのです。ちなみにボウリングを約30分(3ゲーム)したときの運動量を他のスポーツに換算してみるとゴルフなら33分、サッカーなら18分、テニスなら20分行ったときの消費エネルギーとほぼ同じになります。しかもゆっくりと息を吸いながら行う有酸素運動ですので、体に負担をかけずにいつまでも続けることのできる生涯スポーツとして最適なのです。そしてあらゆるスポーツ種目の中で参加人口NO.1なのがボウリングなのです。

これからも地域の皆様に親しまれるよう、そして地域社会に貢献できるよう努めたいと思っております。今後ともご指導をよろしくお願い申し上げます。

八王子市ダンススポーツ連盟

八王子アマチュアスポーツダンス協会が発足(後に上部機関の名称変更に伴い『八王子市ダンススポーツ連盟』と改称)し、初代鈴木理彦会長を中心に役員、関係者の方々には大変なご尽力をされたこととその功績に深く感謝と敬意を表します。発足1年後には八王子市体育協会に加盟することが出来ましたのも、教育委員会、体育協会をはじめとする関係各位のご指導とご支援ご協力の賜物であると思います。

八王子市ダンススポーツ連盟は今年発足20周年という大きな節目を迎え、11月22日には京王プラザホテル八王子に於いて20周記念祝賀会を開催いたします。(記念誌(あゆみ改称)発行)現在の組織状況は15サークル、日本ダンススポーツ連盟会員は230名余、競技会出場選手登録会員140名余、昨年1年間の競技会出場回数は100会場余、関東近県を中心に広範囲にわたり頑張っております。

連盟としてこれから取組んでいくべき事は競技ダンスとエンジョイダンスをどう併用していくのか、会員拡大に向けてどのような取組をしていくのか。

一つには、初心者無料講習会(全10回)が今年で第6回目を迎えます。担当指導者の選出と詳細について計画中です。講習会終了後は新サークル発足、連盟加入となり会員拡大になります。

二つには、今年第62回を迎えた八王子市民体育大会の一環として10月5日、第20回八王子市ダンススポーツ大会を開催します(第17回多摩南ブロック大会を同時開催)5年前からクローズド競技に生涯スポーツ杯を加え競技会未経験者を対象に今年も多くの愛好者が出場されますよう期待しております。本大会はオープン競技が読売新聞東京本社杯争奪をメインに、クローズド競技は桑都杯争奪をメインに、各種競技構成について協議中です。三つには、年5回のダンスパーティー(新春、周年、サマー、エンジョイ(2回)を開催し、その中で新しい仲間を迎え入れるよう頑張っております。

最後に、一つひとつ地道に役員を中心に各理事、全会員が一丸となってダンスが出来ることに感謝し、競技ダンスとエンジョイダンスにと生涯スポーツとしてみんなで力を合わせ、ダンスを通して地域におけるふれあいと親睦、語らいの場として少しでもお役にたてるよう共に歩んでいきたいと思います。

八王子市バドミントン連盟

平成20年1月26日(土)、恒例の「バドミントン連盟新年会」をホテルマロウドイン八王子で賑やかに実施しました。

明るく力強い町田会長の挨拶に続き、市長、市体協、市スポ少、三多摩バド協会他、関係者諸氏より、あたたかい励ましのご挨拶を頂き、吉本顧問の「乾杯」の美声で11テーブル109名の会場は楽しい会話が弾み、笑顔の花が満開となりました。33クラブの仲間が互いに親睦を深め、益々の健全な活動と発展を誓い、特に、家庭婦人で平日の昼間に活動している、13クラブのレディース連盟のメンバーは、体育館でのウェア姿とは異なり、少しだけおしゃれした美人？揃いで、記念写真のポーズは「かわいい」とも感じる和やかで、優しさあふれる素敵な表情でした。

約40年前、創立のための準備で少ない仲間と日夜走り廻り、練習やPR、発足総会三多摩バド協会、東京都バド協会、日本バド協会登録手続き、連絡、挨拶と超多忙で、元気で10年計画の夢を語り明かした頃が懐かしく思い出されます。

市の体力つくりと共に歩み、初心者教室、各種大会、講習会、合宿、スポーツ少年団の健全育成、強化練習、上部・関係団体への役員派遣、協力参加の他、指導員・審判員の養成、研修を重ねながら、初心者・高齢者・身障者を大切にして、将来の国体選手、オリンピック選手の誕生を願いつつ、環境を整えていかねばならないと考えます。

この市に住み、この市を愛し、生涯スポーツの「バドミントン」を愛して、健康増進とレベルアップに努力し、市の社会体育に貢献できるよう、今後とも益々頑張りますので、関係者各位のご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

最近の成績・・・都大会・女子団体戦　18年度第2位、19年度第2位、市長村大会・男子団体戦　18年度第2位、19年度優勝・・・個人戦では、多摩地区大会、東京大会、関東大会、全日本大会への参加者が年々増え、成績も挙がってきています。

目標・・・東京都民体育大会、市町村総合体育大会　優勝の回数増！底辺の拡大と強化アップ！元気！根気！　本気！

連盟だより

八王子市バスケットボール協会

八王子は東京都においてもバスケットボールが大変盛んな地域であり、近年八王子高校の全国大会（インターハイ）選手権出場上位入賞、八王子市立第一中学校の全国大会優勝。また、小学生のミニバスケットボールも大変盛んで八王子のチームがたびたび都大会の上位入賞と好成績をおさめています。本協会はその中で一般市民の方々が気軽に参加できるバスケットボール復興を担って一般市民対象の市民大会の主管をしています。本協会が主管する市民大会は春季の八王子市春季バスケットボール選手権と秋の八王子市民体育大会バスケットボール大会兼秋季選手権（男・女）の2回行っています。ここ数年のチーム登録数は男子40チーム、女子20チームの計60チームとバスケットブームであった一時期の１００チームには及びませんが八王子市内の中高年チーム、ママさんチームをはじめ、高等学校を卒業した仲間のチームと老若男女の市民チームが八王子ＮＯｉを目指して参加をして時には和気藹々に、時には勝利至上で試合をしています。市民大会参加チームより八王子代表の選抜チームを都民大会、青年大会に派遣も行っております。平成19年度は女子代表チームが東京都青年大会に優勝し、全国青年大会に参加することができました。

本協会は市民大会の主管のほかに、八王子のバスケットボールの未来を担う小学生ミニバスケットボール大会の主催もしています。平成19年度の小学生ミニバスケットボールチーム数は男女合わせて20チームで、大会は一般の市民大会と同時期の2回、11月のいちょう杯と2月の八王子市八王子市選手権大会を開催しています。

また、本協会では八王子市市民体育館と甲の原体育館のバスケットボール開放日に指導員を派遣しています。この他にも市内高等学校等の市民大会への後援を行っています。

これからもＮＰＯ法人八王子市体育協会を始め、多くの市民やバスケットボール愛好者の温かいご支援とご協力を賜るよう長年の素晴らしい伝統を受け継ぎ益々の復興と発展に努力する次第です。

八王子市アーチェリー協会

平成19年度の当初、ジュニア育成を実施するかどうか戸惑がありました。大人対象の講習会でもアーチェリーを生活に取り入れる人は少なく、ましてやジュニアを対象に1日以上のアーチェリー教室を開いた経験が無かったからです。しかし、選手の育成には、中・長期的な観点から事業を検討しなければならないということで、指導員仲間と相談して平成19年には4月から12月という期間を設定して連続的にアーチェリーに親しめる環境を生み出すことにして、八王子市体育協会に申請した経緯がありました。

4月から八王子市民体育館の第5競技場を主な活動場所と決め、体育館でのアーチェリーの個人利用が可能な原則週1回の土・日を利用してジュニア育成を始めました。体育館からも土曜日と日曜日にアーチェリーが楽しますと積極的に案内掲示をしていただいたおかげで参加者が集まるようになりました。一度競技場に来たジュニアには指導員たちは懸命にアーチェリーの楽しさを伝えていました。

指導員は、体育館所有の道具で基本的に弓具の名称、取扱いから始め、ジュニアが弓具に慣れ、アーチェリーが少し理解したところで、弓やアーチェリー用品を購入し、育成事業費を十分に活用することができました。やはり、自分の所有となると練習にも力が入るようでありました。

アーチェリーの楽しみはより遠くの的、より小さい的に当てたいという気持ちがどんどん強くなります。ジュニアには、ここを確実に伸ばしてやりたいと考えています。

19年度の事業は一定の成果を得て終了しましたが、ジュニア育成は継続しています。保護者の理解をいただき、アーチェリーの楽しさを広めて行きたいと願っています。

謹んでお悔やみ申し上げます

■池川　正氏（バスケットボール協会）のご逝去を悼む

故人は元八王子市体育協会会長、又、八王子バスケットボール協会名誉会長として、長年にわたり、八王子市のスポーツ振興のためにご尽力されました。

平成十九年七月二十八日、病のためご逝去されました。ここに慎んで生前のご功績に対し、感謝申上げますとともに、心よりご冥福をお祈り致します。

■志村　進氏（剣道連盟）のご逝去を悼む

故人は剣道連盟会長として、長年にわたり、八王子市のスポーツ振興のためにご尽力されました。

平成十九年七月二十五日、病のためご逝去されました。ここに慎んで生前のご功績に対し、感謝申上げますとともに、心よりご冥福をお祈り致します。

■松尾　圭庸氏（釣部）のご逝去を悼む

故人は釣部会長として、長年にわたり、八王子市のスポーツ振興のためにご尽力されました。

平成十九年八月十三日、病のためご逝去されましたここに慎んで生前のご功績に対し、感謝申上げます謹んでお悔やみ申し上げます。ともに、心よりご冥福をお祈り致します。

■一ノ宮　茂雄（ダンススポーツ連盟）のご逝去を悼む

故人はダンススポーツ連盟会長として、長年にわたり、八王子市のスポーツ振興のためにご尽力されました。

平成十九年九月二十七日、病のためご逝去されました。ここに慎んで生前のご功績に対し、感謝申上げますとともに、心よりご冥福をお祈り致します。

編集後記

会報を担当して二年目。初回の昨年はばたばたしたので、今年は早めにスタートしたのですが、それでも最後はやっぱり慌てました。慣れると言うのは難しいと再認識した次第。来年こそと、思ってます。まあ、慣れてミスするより良いか？なんて脳天気なこと考えている、いつまでも不慣れな事務局です。今後とも、どうぞよろしくお願い致します。

【連絡先】
〒一九三－〇八三二
八王子市散田町二－三七－二
TEL&FAX
〇四二－六六八－〇一八〇
NPO法人 八王子市体育協会
http://www.8taikyo.com